

平成30年2月22日

保護者 様

倉敷市立連島神亀小学校

校 長 庵 谷 聡

学校評価アンケートの結果について

春の足音を感じるころとなりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から、本校教育の推進に対しましてご理解とご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

本年度も、学校教育目標「豊かな心とすこやかな体を持ち、たくましく生きる児童の育成」の実現に向けて、保護者の皆様や地域の皆様の協力や支援をいただきながら、教職員で創意工夫をし、学校生活全般を通して子どもたちの教育に取り組んでまいりました。

また、昨年末には1年間を振り返るに当たり学校評価アンケートを実施しましたところ、お忙しい中をご協力いただきありがとうございました。今年度の取組に対する皆様からの評価を参考にさせていただきながら、来年度の連島神亀小学校の教育計画を立て、教育活動や学習環境をより一層よいものにしていきたいと考えております。

なお、報告として、右ページ及び裏面にアンケートの質問項目についての集計結果、考察を載せていますので、ご覧ください。

学校評価 アンケート1 集計

	評価内容	A	B	C	D	E	合計点	平均点	昨年度比
1	学校は、授業や行事など教育活動の様子を参観する機会をよく設けている。	67%	31%	3%	0%		19,675	90.3	+1.2
2	学校は、地域・保護者の方の協力を得たり、地域を生かした教育をしたりしている。	46%	48%	7%	0%		17,450	83.1	+2.3
3	学校は、子どもの安全を考えて、安全指導や施設・設備の整備を行っている。	43%	49%	7%	0%		17,725	81.7	+1.2
4	学校は、子どもの教育についての相談や願いに応じ、保護者や地域との意思の疎通を行っている。	40%	50%	10%	1%		15,875	79.4	+1.6
5	学校は、知育・徳育・体育のバランスのとれた教育を行っている。	40%	54%	6%	0%		17,100	82.2	+4.0
6	学校は、自他の生命や人権を大切にする子に育てようとしている。	41%	48%	11%	0%		16,225	79.5	+0.7
7	子どもは、楽しそうに学校へ通っている。	64%	32%	3%	1%		19,600	88.3	-0.6
8	子どもは、素直に育っている。	64%	33%	3%	0%		19,650	89.3	+3.8
9	子どもは、落ち着いて学習する子に育っている。	42%	45%	11%	1%		17,350	79.2	+3.3
10	子どもは、友達と仲よく学校生活を送っている。	60%	33%	6%	1%		18,900	86.3	-1.4
11	子どもは、あいさつや返事やお礼が言える子どもに育っている。	41%	47%	11%	1%		17,225	79.0	+1.6
12	子どもは、きまりや公衆道徳を守る子どもに育っている。	47%	44%	8%	1%		17,850	81.5	+2.1
13	子どもは、家庭学習の習慣を身に付け、計画的に学習している。	27%	46%	21%	6%		14,350	66.4	+3.3
14	教員は、子ども一人ひとりをよく理解し、厳しさと優しさをもって、正しい行動がとれる子に育てようとしている。	45%	47%	7%	1%		17,100	82.2	+1.6
15	教員は、子どもが楽しく分かりやすい授業になるように工夫している。	50%	44%	5%	1%		18,000	84.1	+1.1
16	教職員は、相談しやすく、保護者との連携をうまく図るよう配慮している。	45%	47%	5%	2%		17,300	82.0	+0.7

A：そう思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない E：分からない

Aを100点、Bを75点、Cを25点、Dを0点とし、それぞれにそれぞれの回答数をかけ、回答合計数で割って平均点を出している。(Eは除外)

学校評価考察

アンケート 1 から

- すべての項目で、肯定的な評価が多数を占めており、今年度の学校運営について一定の評価を得られありがたく感じています。
- ほとんどの項目で、昨年度より評価が上がっています。特に、1・7・8・10・15の項目の評価が高くなっています。
- 1については、各学期に学校自由参観日を設け、保護者が自由に参観できるようにしていることが評価されたと感じています。また、本年度学校ホームページをリニューアルし、学校の様子をできるだけリアルタイムに発信していることも評価されているのではないかと思います。
- 7・8・10については、自尊感情を育み、人権感覚豊かな児童の育成をめざして、人権教育に取り組んでおり、学習場面では、ペアトークやグループトークを行うことで、互いの考えのよいところを認め合いながら自信をもつことができるようにしたこと、学習の振り返りで友達の良さを全体に広めたり自分の良さに気付いたりするようにしたことの結果が表れたものと考えています。また、生活場面では、あいさつ運動や無言清掃の取組、年2回行っている校内人権週間「なかよし週間」の様々な取組により、友達の良さを認め合うことの経験が増え、友達や教職員から褒められることで自分がしていることに自信をもてるようになってきている子どもが増えてきていることが成果につながっていると考えられます。ただ、6の項目が、昨年度よりは向上していますが、評価がもう少しなので、今後も継続して子どもたちの人権感覚を磨いていけるように、さらに努めていきたいと思っています。
- 15については、継続して特別支援教育の視点を生かして授業改革に取り組んでおり、「わかった」「できた」と実感できるように、授業を工夫していることの結果が出てきているのではないかと考えます。
- 13の項目は、否定的な評価の割合が他の項目と比べて多い。家庭学習については、岡山県から示されている「子どもが伸びる家庭学習」を配布して保護者の意識向上をうながしたり、各担任が学年に応じた家庭学習の進め方を継続して指導したりしていますが、様々な事情をかかえている子どももあり、個人差も大きく、なかなか難しいところがあります。今後も、保護者への啓発、個々の児童に応じた指導を繰り返すことで、家庭学習の習慣が身に付くようにしていきたいと思っています。

アンケート 2 から

- あいさつについては、「よいところ（よくなったところ）」と「悪いところ（指導が必要だと感じる場所）」の両方に多数の意見が出ていました。あいさつについては、生活指導上の一つの柱にして、年度初め・終わりに時間をとって全校児童に指導したり、日々機会に応じて指導したり、毎月第2週に学年ごとに校門に立ち「あいさつ運動」を行ったり、また児童会で「あいさつ名人」を表彰したりするなど、指導を継続したり子どもたちを称揚したりすることで、あいさつがよくなるような子どもが育ってきていると感じています。このことは、地域ボランティアとして学校に様々な支援で来てくださっている方からも同様なお言葉をいただいております。しかし、子どもによって差もあり、交通当番で立ってくださっているPTAの方にあいさつができなかったり、あいさつをしても応答がなかったり、下を向いたままだったりする子どももいます。そのあたりがよいところ・悪いところの両方に意見が出ている原因だと考えられ

ます。今後も、あいさつについて保護者への啓発、児童への指導・称揚を継続して行うことで、少しずつでも改善していくように取り組んでいきたいと思ひます。

- ・ 異学年での交流について、「学年が違つても仲よく遊べる」や「上級生が下級生によく声かけをしている」等のよい意見がたくさんありました。しかし、こちらも「上級生が下級生をいじめている」等悪いところとしても意見が挙がっています。兄弟学年での活動（遠足・ペア遊び・ペア給食・ペア読書）等異学年交流を多く取り入れ、上級生としての自覚と自信の向上を図っていますが、これも様々な事情で個人によって差があります。今後も個に応じた指導を繰り返す、上級生としての意識を高めていきたいと思ひます。また、下級生の中にも言動に不適切な子どもがいるので、学年に応じた指導も必要であると感じています。
- ・ アンケート1でも評価が高かったのですが、子どもたちが素直であるという意見が多くありました。子どもが素直であれば、指導も入りやすいと考えられるので、この良さを生かして今後も取り組んでいきたいと思ひます。
- ・ 悪いところでは、「交通マナー」と「言葉づかい」の悪さについての意見がたくさんありました。「交通マナー」については、普段から様々な機会をとらえて指導を繰り返したり、交通安全教室を行つて交通事故の恐ろしさや安全な自転車の乗り方等について学習したり、登校指導や下校指導も繰り返す行つたりしています。交通マナーの悪さも個人や特定の登校班に関わる部分も多く、今後も継続して指導していきたいと思ひます。
- ・ 「言葉づかい」については、子ども同士のトラブルの原因となることも多く、たいへん気になる部分です。日頃から学習・生活場面を通して、話す相手に対して気持ちのよい言葉づかいができるように指導を進めるとともに、保護者とも連携して正しい言葉づかいが身に付くようにしていきたいと思ひます。

アンケート3から

- ・ 様々な意見があり集約することは難しいですが、我々が力づけられる意見、今後改善していく手がかりになる意見が多く、たいへん参考になりました。学校現場でできること、PTAに伝えてお願いすること、教育委員会や他の関係諸機関に依頼すること等、検討をして取り組んでいきたいと思ひます。